

情報 ひがし労

除草作業、粗ごみ・嘔吐物対応、飛来物除去… 本来業務を蔑ろにし、安全・衛生が担保されない 柔軟な働き方施策に **反対!!**

一昨年から高崎車両センターで除草作業が始まり、昨年はほとんどの支社の運転職場で除草作業が行われました。更に、柔軟な働き方施策による粗ごみ・嘔吐物対応は数支社の乗務員職場で始まり、高崎支社では凧取り棒による架線・パンタグラフの飛来物除去が運転士だけでの対応が始まろうとしています。

除草作業や粗ごみ・嘔吐物対応、飛来物除去について、会社は「コストダウンが目的」としていますが、触車・感電・疫病感染などの危険性があります。ダイヤ改正によって乗務員の準備時間等の見直し(削減)がされ、本来業務以外の作業が加わることで、運転業務の安全・衛生が蔑ろにされてきています。



柔軟な働き方から 安全・衛生を担保する学習会 開催!!



～ 特徴的な意見・感想 ～

- ・会社は「飛来物撤去の訓練は行わない」と言っている。本当に乗務員一人で良いのか疑問である。命を軽視している会社に怒りが湧く。このままでは死傷事故が起きる。
- ・嘔吐物対応で団体交渉では「応急処置的なもの」で確認している。良心を利用して、睡眠時間を削らせて、その後の業務に支障をきたすことになる。
- ・分会として「安全・衛生」を基本スタンスとしているが、社友会などの若手は対応している。本来業務を蔑ろにすると処分の対象になる危険性がある。

本来業務と安全・命を蔑ろにする柔軟な働き方施策反対!!